

# 鳥取県の経済動向

鳥取県企画部統計課  
平成18年7月31日

- **需要面**・・・個人消費はおおむね横ばいとなっている。  
大型小売店販売額は前年を下回ったが、ホームセンター・家電量販店販売額は前年を上回った。(5月)  
乗用車新車新規登録台数、用途別着工建築物工事金額は前年を上回ったが、新設住宅着工戸数、公共工事請負金額は前年を下回った。(6月)
- **産業面**・・・一部で回復の動きが見られるが、おおむね横ばいである。  
鉱工業生産指数が一般機械工業等の増により前月を上回った。(5月)
- **雇用面**・・・持ち直しの動きが緩やかになっている。  
現金給与総額、所定外労働時間とも前年を上回った。(5月)  
求人倍率は、新規が前月を上回り、有効が前月と同水準であった。(6月)

## ○需要面の動き

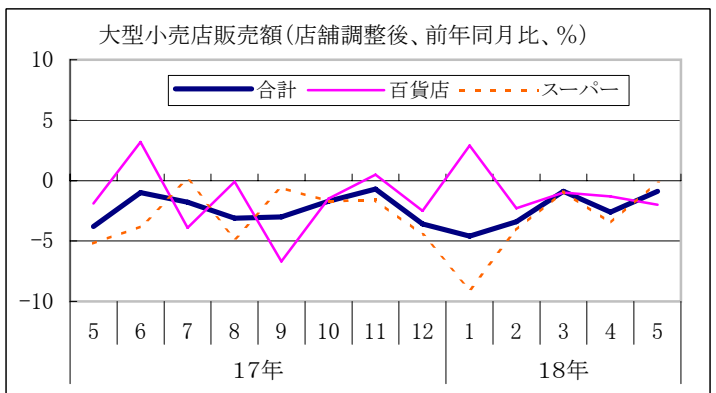
### 大型小売店販売額(5月)

全店舗の販売額は、54億2,692万円(前年同月比3.2%減)と10か月続いて前年を下回り、店舗調整後も44か月続いて前年を下回った。

販売額及び前年同月比

	販売額(万円)	前年同月比
合計	542,692	▲3.2 (▲0.9)
百貨店	212,217	▲2.0 (▲2.0)
スーパー	330,475	▲3.9 (▲0.1)

( )内は店舗調整後の数値



### ホームセンター・家電量販店販売額(5月)

32億724万円(前年同月比0.4%増)と5か月ぶりに前年を上回った。

### 乗用車新車新規登録台数(6月)

1,944台(前年同月比0.5%増)と4か月ぶりに前年を上回った。  
これは、軽自動車の増加(前年同月比14.4%増)によるもので、普通車、小型車は減少が続いている。

### 新設住宅着工戸数(6月)

357戸(前年同月比1.7%減)と2か月ぶりに前年を下回った。減少の内訳では、分譲住宅の減少(前年同月比89.5%減)が大きかった。

### 用途別着工建築物工事金額(6月)

63億9,370万円(前年同月比144.6%増)と2か月ぶりに前年を上回った。用途別では、卸売・小売業用(前年同月比224.4%増)、医療・福祉用(前年同月比370.3%増)等が前年を上回った。

### 公共工事請負金額(6月)

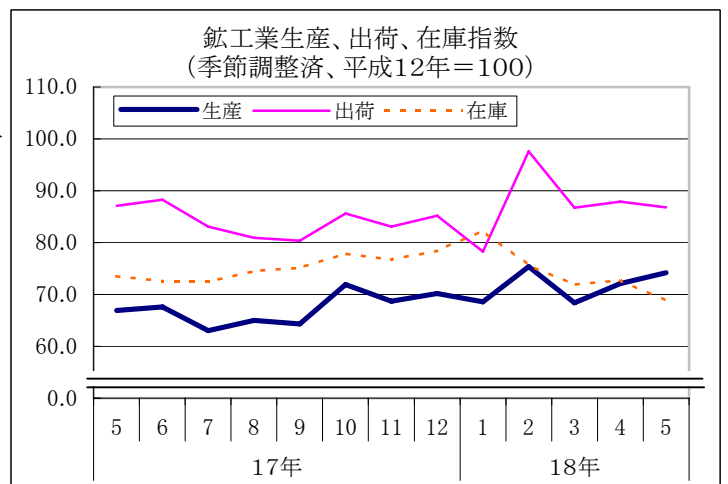
94億8,400万円(前年同月比18.9%減)と2か月続いて前年を下回った。発注者別の内訳では、市町村の減(前年同月比60.3%減)が大きな割合を占めた。

## ○産業面の動き

### 鉱工業指数(5月)

生産指数(季節調整済)が74.2となり、前月比は2.9%上昇し、原指数では70.4となり、前年同月比で12.8%上昇した。

内訳を前月比でみると、電気機械が半導体素子等の生産増により1.7%上昇、食料品・たばこが0.1%上昇、一般機械が62.6%上昇、繊維が0.9%上昇した。  
在庫指数(季節調整済)は68.8と前月比5.4%低下した。



### 大口需要電力実績(5月)

135,570千kwh(前年同月比4.6%減)と2か月ぶりに前年を上回り、鉱工業は全ての業種で増となり5.0%増加した。

### 青果物卸売量(6月、鳥取市場)

野菜が1,598t(前年同月比10.4%減)と8か月続いて前年を下回り、果実も996t(前年同月比15.5%減)と2か月ぶりに前年を下回った。

### 漁獲量(6月、境港)

6,037t(前年同月比33.6%減)と2か月ぶりに前年を下回った。

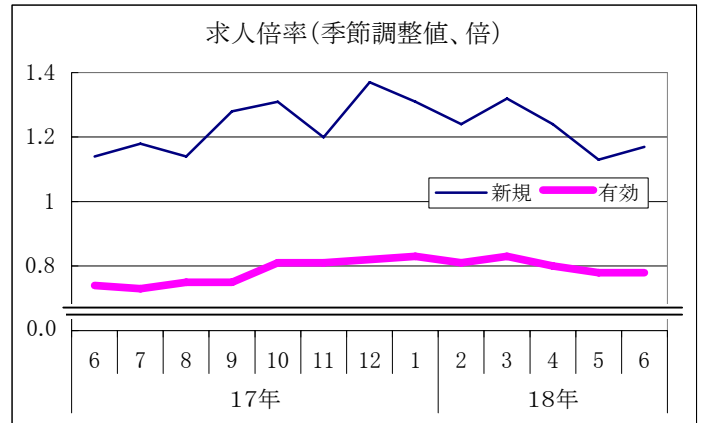
## ○雇用・金融面の動き

### 新規求人倍率(6月)

1.17倍(前月差0.04ポイント上昇、前年同月差0.03ポイント上昇)であった。なお、新規求人数は、3,696人で前年同月比5.7%の減であった。

### 有効求人倍率(6月)

0.78倍(前月と同水準、前年同月差0.04ポイント上昇)と8年4か月続いて1.0倍を割っている。



### 現金給与総額(5月)

255,019円(前年同月比0.7%増)と4か月続いて前年を上回った。そのうち、きまって支給する給与は、252,793円(前年同月比0.4%増)と2か月ぶりに前年を上回った。

### 所定外労働時間(5月)

9.2時間(前年同月比3.3%増)と2か月続いて前年を上回った。主力の製造業は3.7%増となった。実数による前年同月比では、教育、学習支援業(前年同月比106.3%増)等で前年を上回り、電気・ガス・熱供給・水道業(前年同月比46.2%減)等で前年を下回った。

### 預金・貸出金残高(5月末)

預金残高は、1兆8,327億円(前年同月比0.9%減)と3か月ぶりに前年を下回り、貸出金残高は、1兆1,716億円(前年同月比1.1%増)と9か月続いて前年を上回った。

## ○参考

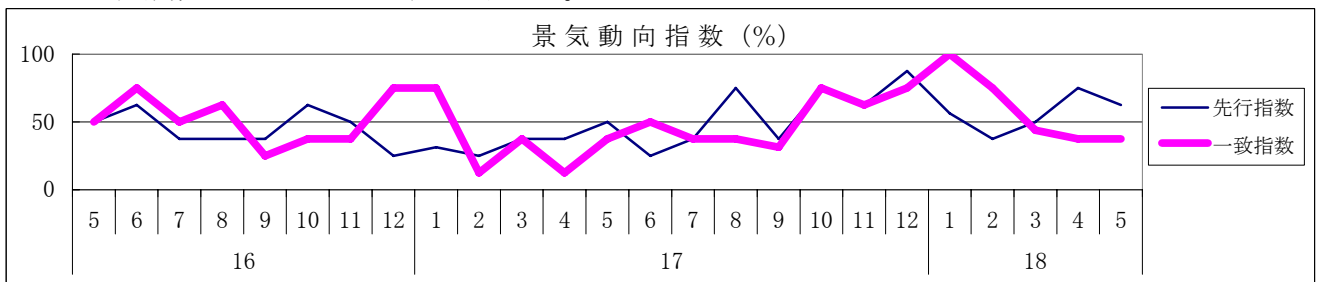
### 鳥取県景気動向指数(5月)

先行指数62.5%、一致指数37.5%、遅行指数80.0%となった。

先行指数は2か月連続で50%を上回った。

一致指数は3か月連続で50%を下回った。

遅行指数は2か月ぶりに50%を上回った。



### 企業倒産(6月)

件数は4件(前年同月比100.0%増)で2か月続いて前年を上回り、負債総額も10億4,800万円(前年同月比217.6%増)で4か月続いて前年を上回った。

### 消費者物価指数(6月、鳥取市、平成12年=100)

98.0となり、前月比(0.3%下落)は4か月ぶりに下落し、前年同月比(0.5%上昇)は2か月続いて上昇した。

### 鳥取県の推計人口(7月1日現在)

604,512人で、前月と比べて142人(0.02%)減少し、前年同月と比べて2,963人(0.49%)減少した。

### 鳥取県企業経営者見通し調査(平成18年5月調査)

平成18年7～9月期は、平成18年4～6月期に比べると景気、売上高はやや好調であるが、経常利益はやや不調の見通しとなっている。